

議案

【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第 115 号乃至議案第 117 号につきまして、その概要をご説明申し上げます。

はじめに、議案第 115 号「令和 5 年度桑名市一般会計補正予算（第 10 号）」につきまして、ご説明申し上げます。

今回の一般会計補正予算（第 10 号）は、国の補正予算において措置された「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰による影響が続く中、市民生活や市内事業者を支援するための予算を計上いたしました。

それでは、歳出から主なものをご説明申し上げます。

まず、総務費では、国からの交付金を活用し、自治会が行う防犯カメラの設置に対する補助金を増額いたしました。

防犯カメラの設置により、市民生活の安全確保と犯罪抑止力の向上を図り、地域活動などにも安心して取り組んでいただけるよう支援してまいります。

なお、今回の国の交付金を活用した増額分に限り、この補助の仕組みをより有効に活用していただけるよう、補助の上限額や補助率を引き上げるなど、物価高騰の状況下にあっても、それぞれの自治会が必要とする防犯カメラをこの機会に設置していただけるよう、制度面の改正も併せて行ってまいります。

次に、民生費では、同じく、国からの交付金を活用するもので、電気・ガス料金をはじめ、燃料費や食材費など、物価高騰の影響を受けている市内の障害福祉や介護の事業所を支援するための補助金を計上いたしました。

先の 9 月定例会においては、4 月から 9 月までの上半期 6 ヶ月分の補助金をお認めいただいたところですが、今回は、10 月から翌年 3 月までの下半期 6 ヶ月分の補助金をお願いするものでございます。

このほか、県からの補助金を活用し、食費等の物価高騰の影響を特に受けている低所得のひとり親世帯を支援するため、これに係る給付金と必要な事務費を計上いたしました。

次に、衛生費では、先ほどの民生費と同様に、物価高騰の影響を受けている市内の医療機関や薬局等を支援するための補助金を計上いたしました。

次に、商工費では、こちらも同じく、国からの交付金を活用するもので、カーボンニュートラルに向けた省エネルギー化や持続可能な経営に向けた生産性の向上など、市内事業者による競争力強化や付加価値向上を目的とした取組みに対して補助を行い、これらの取組みを促進するための事業を、桑名商工会議所が実施いたしますので、これを支援するための補助金を計上いたしました。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

まず、国庫支出金及び県支出金につきましては、今回の歳出事業の財源として、活

用するものでございます。

次に、繰越金につきましては、この補正予算の収支の均衡を図るため、前年度繰越金の残額を計上いたしました。

また、年度をまたぐことが見込まれる事業については、繰越明許費の設定もあわせて行っております。

次に、議案第 116 号「令和 5 年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）」につきましては、出産する被保険者の産前産後の国民健康保険税を減額する制度改革に対応するためのシステム改修費用を計上いたしました。

次に、議案第 117 号「桑名市国民健康保険税条例の一部改正」につきましては、出産する被保険者の国民健康保険税減額制度の創設に伴い、所要の改正を行うものでございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注) 上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。
(会議録が正式な発言記録となります。)